

春の味わい弁当



「春の味わい弁当」のイベント食があり、山菜やエビなどが入った「春の彩り寿司」や「鯖の菜の花焼き」、「白身魚のすり身の天ぷら」など盛り沢山のお弁当で大変喜んで頂きました。所々に桜の形の野菜を置き、お花見気分を味わって頂いたのではと思います。
栄養士 山本陽子

和泉の里 ご協力
文田 直美 木村 彰雄
瀧口 江美
(順不同、敬称略)

苦情・解決について
今月は苦情・解決に関わる事項はございませんでした。今後ともよろしくお願い致します。
(苦情受付担当 山下祐輔)

短期入所利用状況
日数 30日
人数 男性1名(内日中0名)
女性0名(内日中0名)

いずみのひろば
2024年 第340号
発行日 2024年(令和6年)4月30日
発行責任者 施設長 柴沼 廣
企画編集 岡田拓磨 近藤瑞起
品川徹 森小津枝
社会福祉法人清光会 障害者支援施設 和泉の里
泉佐野市大木2247-1
TEL 072-459-7613 FAX 072-459-7250
【URL】 <http://s-seikoukai.or.jp/izuminosato>
【mail】 izuminosato@nifty.com

編集後記
新しい年度が始まり、ご利用者は様々な期待と不安のなか過ごされていると思います。そんな中、職員がどのようにご利用者に寄り添い、どのような支援を行なっているのか、また、ご利用者がどのように感じているか等、今年度も本誌でお伝えしていければと思っています。
昨年度に引き続き、感染症等に留意しながらも、ご利用者が「楽しい」「嬉しい」と思って頂けるよう、職員一同、企画立案、実行していきます。今年度もよろしくお願い致します。
今月担当 岡田拓磨

いずみのひろば

令和6年度を迎えて

昨年度は、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザの流行に伴い、帰省の中止や外出の中止などいろいろご迷惑をおかしましたこととお詫び申し上げます。このような環境の中無事令和6年度を迎えることができましたのも、ご家族、後見人の皆様並びに、関係各位の皆様のご協力の賜物だと思っています。本当にありがとうございます。

令和6年度は、元旦の能登半島地震の発生に伴い、南海トラフ地震が身近なものに感じるようになりました。また、コロナ禍で様々なことの停止も続いています。このような中においても、社会から求められることに対して取り組むことも求められています。それに伴い、下記の3点を柱に取り組みを考えています。

- ①ご利用者、職員の「安全、安心」の担保
 - ・自然災害、感染症発生時に対して「事業継続計画」に基づく訓練の実施
 - ・ご利用者の基本的人権を尊重し、ICTなども利用しご利用者の意向を最大限つかみ合理的配慮に基づく福祉サービスの提供
 - ・コロナに限らず感染症対応への準備
 - ・ハラスメント、メンタルヘルス、障害者虐待防止(身体拘束等の適正化も含む)への対応を重点的に実施
- ②社会から求められる施設に
 - ・和泉の里での令和6年度のSDGsの新たな取り組みとして、(10目標/17目標取り組中) 目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 照明機器のLED化を促進し、消費電力の削減
 - 目標12 つくる責任 つかう責任 ご利用者に食事を提供した際に出る生ごみを極力無くす
- ③障がい者福祉の専門職としての専門性、倫理性の向上
 - ・職員の倫理性を高めるとともに、専門的な知識と技術の研鑽を行い、妥当性、合理的配慮のできる支援の構築
 - ・人権意識の向上 虐待防止サブ委員会、身体拘束等適正化サブ委員会(各部署の職員で構成)並びに、虐待防止委員会、身体拘束等適正化委員会(管理職中心で構成)を定期的開催し、虐待が発生しないように取り組む

令和6年度は、令和5年度同様「できない」ではなく「どうすればできるか」を基本に、従来の取り組みだけでなく新たな取り組みを行い、ご利用者に、「安全で、少しでも楽しい生活」ができるように運営していきたいと考えています。令和6年度も、いろいろご迷惑をお掛けすることも多いかもしれませんが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

施設長 柴沼 廣